

今日からはじめてみませんか「エコモビリティライフ」

環境の「エコ」、移動の「モビリティ」、生活の「ライフ」をつなげた言葉で、クルマと電車、バス、自転車、徒歩などをかきこく使い分けるライフスタイル、それが「エコモビリティライフ」(エコモビ)です。

愛知県では、地球環境にやさしく、安全で健康的な「エコモビ」を県民運動として広めていきたいと考えています。みなさんも、いっしょに「エコモビ」を始めてみませんか。



近所へは「徒歩」で、
少し遠くは「自転車」で。



健康のために
「徒歩」や「自転車」で。

リラックスして
「電車」や「バス」で。



少し不便でも
「電車」や「バス」で。

駅まではクルマ、
そこから「電車」に乗り換え。



クルマを使うときは
相乗りやカーシェアリングで。

MEMO

はじめよう！環境にやさしい交通行動 エコモビリティライフ 県民の集い2014

日時 2014年11月20日(木) 13:30～15:30 (開場13:00)

場所 愛知芸術文化センター12階 アートスペースA

主催 愛知県・あいちエコモビリティライフ推進協議会

毎月第1水曜日は「エコモビの日」

知って得るエコモビ実践ガイド

エコモビ 実践

検索





プログラム

13:30 主催者あいさつ

13:35 平成26年度
「エコ モビリティ ライフ推進表彰」表彰式

13:50 表彰団体による取組発表

<休憩>

14:30 小嶋 光信氏 講演

両備グループ 代表 兼 CEO
一般財団法人地域公共交通総合研究所 代表理事

小嶋 光信氏 講演

「公共交通利用で“歩いて楽しいまちづくり”



<プロフィール>

1945年東京生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。慶應義塾大学ビジネススクール(現:同大学大学院経営管理研究科)修了。

(株)三井銀行勤務を経て、1973年両備グループに入り、2011年両備ホールディングス(株)代表取締役会長兼 CEO、13年には一般財団法人 地域公共交通総合研究所 代表理事に就任。ほか現在、両備グループ49社の代表取締役・CEOを務める。

「忠恕」を経営理念として、和歌山電鐵や中国バス、井笠鉄道等の地域社会地域公共交通の再生を通して地域社会を公共交通で活性化するために、2010年「エコ公共交通大国おかやま構想」を発表し、交通政策基本法の成立に尽力した。今後想定される超高齢社会に向けて「歩いて楽しいまちづくり」を提唱している。

「エコ モビリティ ライフ推進表彰」

「エコ モビリティ ライフ」(エコモビ)の一層の普及・定着を図るため、「エコモビ」推進のための取組や「エコモビ」活動を積極的かつ効果的に行っている団体を表彰する制度で、平成24年度に創設したものです。

平成26年度表彰団体



特定非営利活動法人 市民・自転車フォーラム

各種イベントを通じての自転車の楽しみ方、ルール・マナーの啓発など自転車利用を促進する「ライフスタイルの提案」、自転車シェアリングの社会実験や自転車道整備にかかる検討等への参画など「自転車利用環境整備」といった取組を長年にわたり継続して実施し、自転車の利用促進に貢献。



日間賀島での自転車イベントの開催



とよはし市電を愛する会

「環境や人に優しい市電を活かした街づくり」をテーマに、各種イベントの開催や機関誌の発行、LRV導入に際しての募金活動など、市民を巻き込んだ特色のある様々な取組を20年以上にわたり継続して実施し、市電の利用促進、市電を通じた地域の活性化に貢献。



市電に親しむイベントの開催

※会場後方において、県内で「エコモビ」活動を行っている団体の取組を紹介するポスター等の展示・説明を行います。